

# 樽前山

## 1 概況

A 火口やB 噴気孔群は高温の状態が続いていると推定され、火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

## 2 噴煙の状況

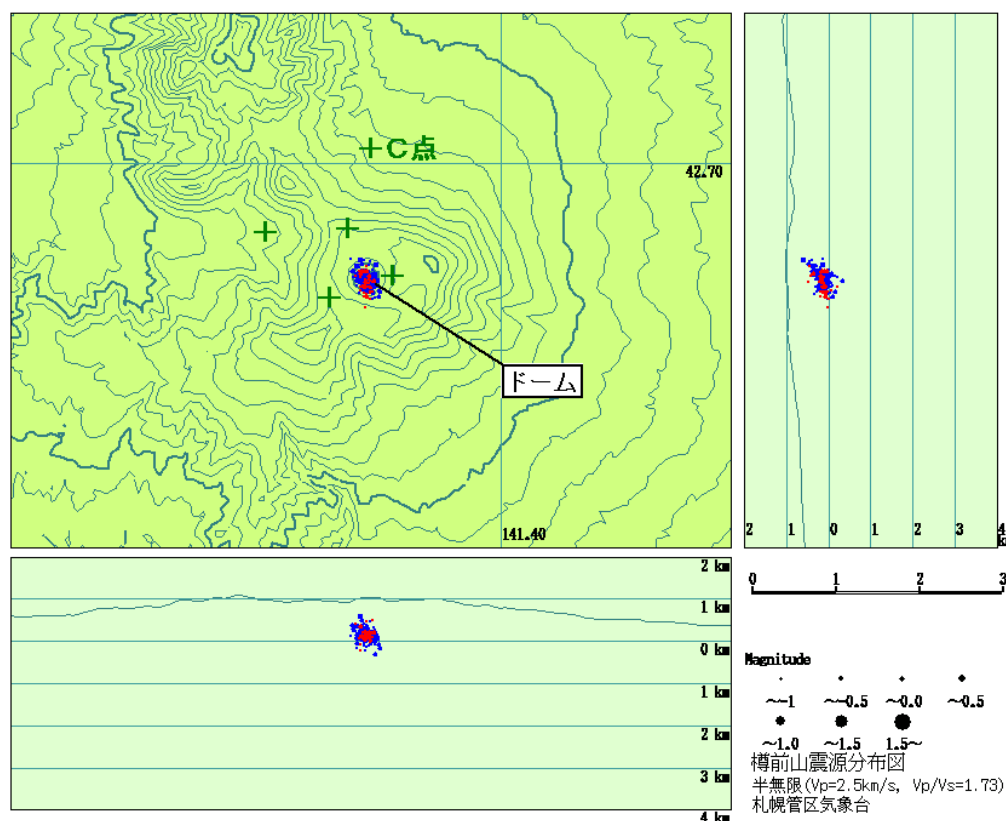
各火口の噴煙の状況は前期間と大きく変わらず、噴煙の高さは火口縁上おおむね 100m以下で推移しました。

## 3 地震および微動の発生状況

火山性地震は1日あたり0~7回と少ない状態で経過しました。震源はこれまでと同様、山頂火口原浅部に分布していました。火山性微動は観測されませんでした。

地震・微動の月回数(C点)

2004年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
地震回数	58	37	10	19	77	34	44	46	81	24	39	25
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

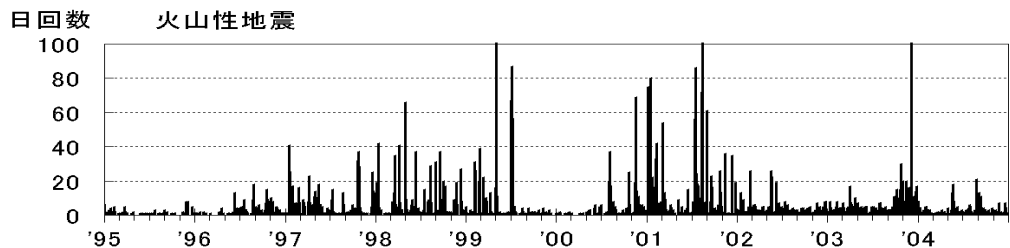
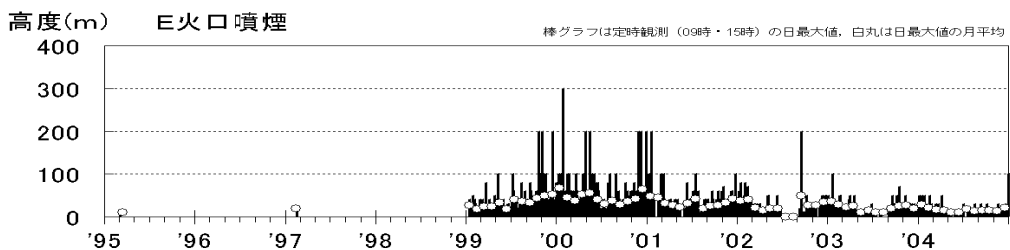
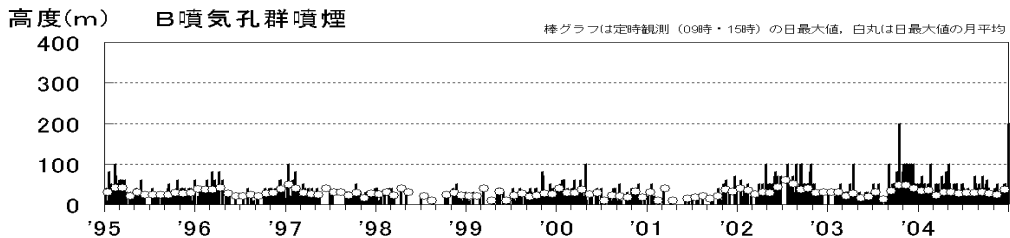
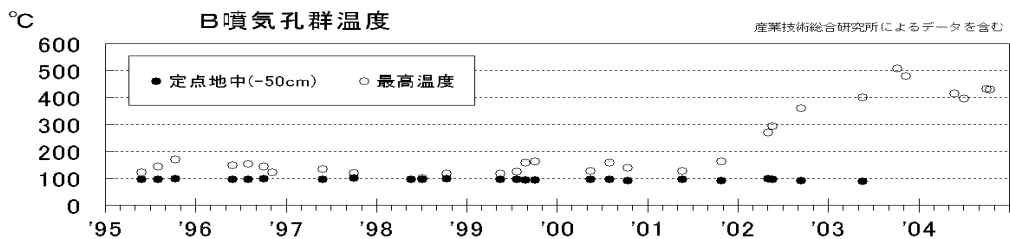
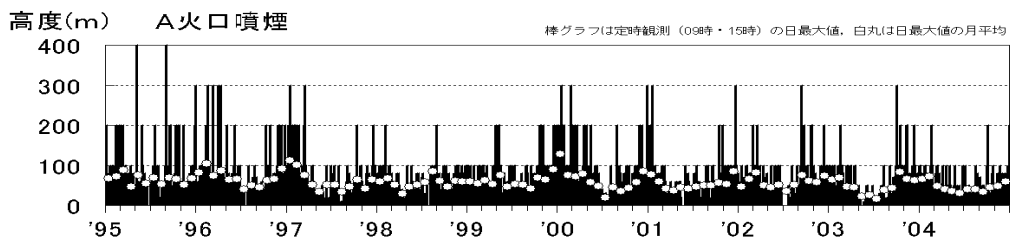
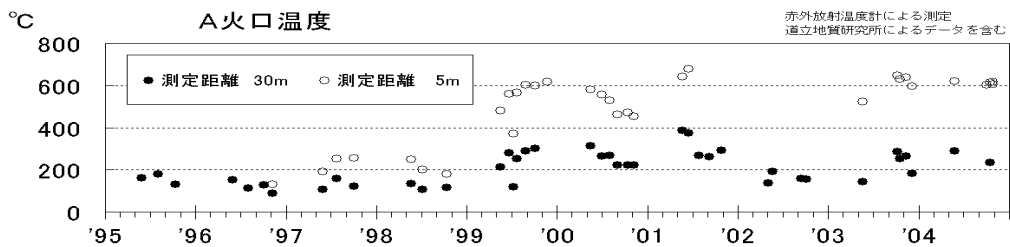


樽前山の震源分布図(丸印:震源、+印:地震観測点)

赤丸は今期間(2004年12月1日~31日)に求めた震源を示しています。

青丸は前期間までの11ヶ月間(2004年1月1日~11月30日)に求めた震源を示しています。

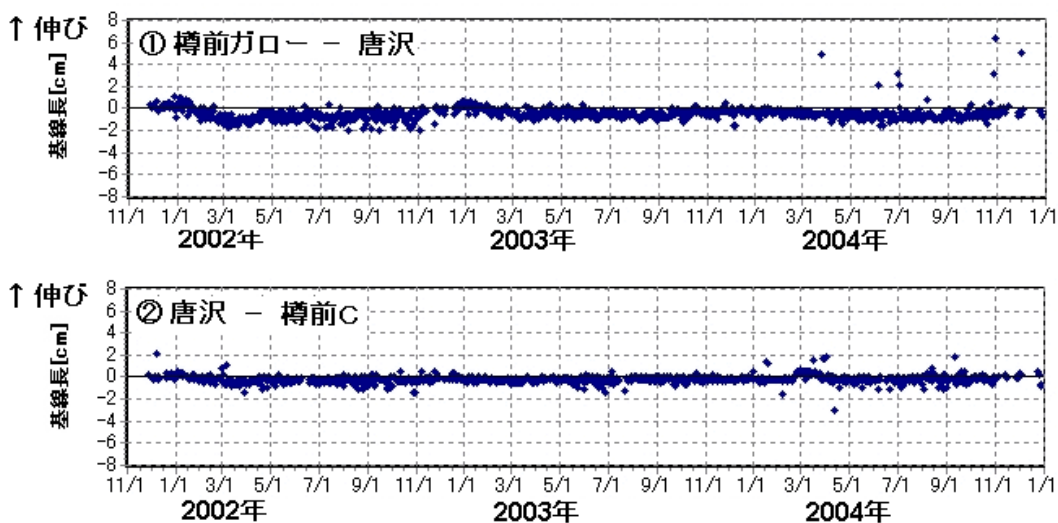
震源は山頂ドーム直下の海拔付近に集中しており、今期間の震源もこの領域内に分布しています。



最近の火山活動経過図(1995年1月1日~2004年12月31日)

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は認められません。



基線長変化 (2001年11月14日~2004年12月31日)

